

セラピスト



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発！ ボランティア生活発見マガジン
<https://www.otagaisama.or.jp/>

2020.3 No.191

タガヤ

今月のトピック

特集●

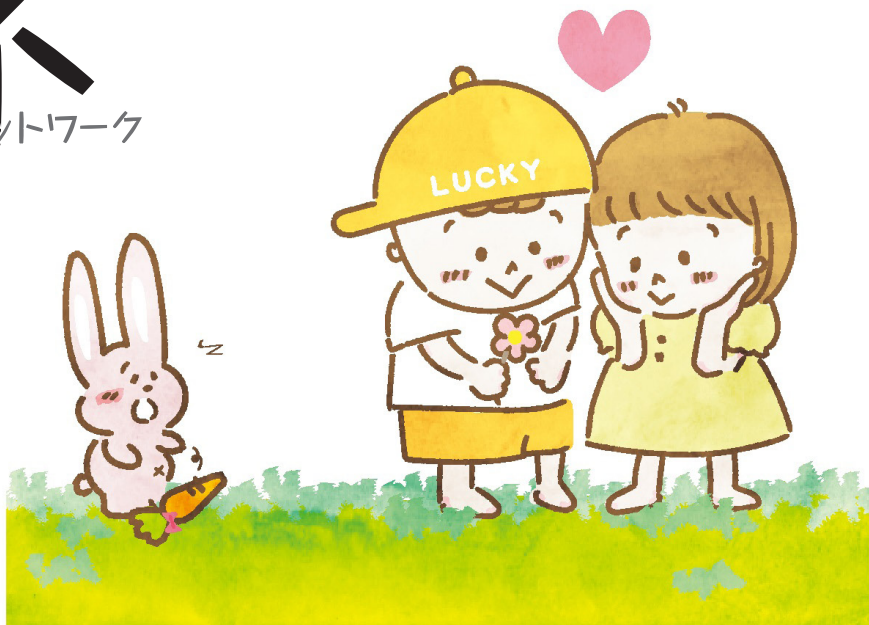
ランティア

「パートナーセンター」はじめました
～認知症の人も、障害のある人も、“水平に支えあう”しくみ～

まちの市民力！ ● おやまちプロジェクト

キラリ世田谷人 ● 菊池 優子さん

ネットワーク



イラストレーション●佐藤 比名子

「リラクゼーションサロンさんぽ」でセラピストをしています。お店も絵もあたたかい気持ちになれるような、ほっこりを目指しています。絵でもだれかを癒せるように特訓中です。

●わたしの世田谷

三軒茶屋にお店を出して丸2年。
みんな優しくしてくれます。もっと世田谷のたくさんの方と出会いたいです。ゴーゴー！さんぽ！

●特集 「パートナーセンター」はじまりました！

～認知症の人も、障害のある人も、“水平に支えあう”しくみ～



いまや認知症は「誰もがなりうる病気」です。認知症があってもなくても、障害があってもなくても、人はひとりでは暮らすことも笑うこともできません。ひとりひとり違うことを認め合いながら、豊かな暮らしをわかちあうために、「パートナー」の存在を。「語り」、「学び」、「創り」、そして誰もが平らな時間と場所を紡いでいきたい』と、「パートナーセンター」の活動が歩みだしました。

認知症があっても

世田谷ボランティア協会では、「障害当事者の希望した生活につながる地域づくり」をめざし、さまざまな福祉事業に取り組んできました。2016年から3年間は、世田谷区の受託事業として「認知症当事者のための社会参加型プログラム開発事業」を実施しました。認知症デイサービスで当事者が社会とつながりをもてるようなプログラムづくりに取り組みしました。

活躍の場があれば

とある保育園でのこと。いつもは敬老の日に、子どもたちが高齢者のデイサービスを訪れて歌を披露していたつながりを、少し変えてみました。ひとりひとりの子どもの声にゆったり向き合うには保育士の手が足りない場面もあります。給食の準備で大忙しの保育士さんたちに代わり、認知症当事者



おばあちゃんのあったかいおひざが特等席

が子どもたちにお膝を貸します。笑顔で子どもを膝にのせ、絵本を読み聞かせたり、急かす子に笑顔で答えたり、ぐずる子の背中をさすっていました。

これまでおばあちゃん存在を知らない子どももいます。そこに「おばあちゃんによる保育園ボランティア」の活動が日常的になれば、双方の支えあいになり立ちます。子どもにとっては、「認知症」などまったく問題にならず、笑顔と優しい手と温かいお膝があれば



発足会の会場案内も、
パートナーと一緒にのお出迎え。

十分という風景がそこにはあります。そしてボランティアの感想を聞けば、「やー、リフレッシューよ！」と満面の笑みで、いつも以上に声が弾んでいました。

これらの経験から得た学びは、「認知症」と診断されている方々のチカラは、活躍の場、語り合う場、支え合う仲間がいれば、限りなく無限大ということでした。この経験をそのままで終わらせないために、2019年6月、独立行政法人福祉医療機構から助成を得て、認知症・障害当事者と市民が「水平に支えあうしくみ「パートナーセンター」」の設立にむけ大きく前進しました。

気の合う「パートナー」と

私たちがめざす「パートナーセンター」は、認知症当事者も認知症とまだ診断されていない人も、障害のある人もない人も、みんなが「当事者」となり、互いに水平につながることでできる場です。互いに話し合い、互いに何ができるか、やりたいことは何かを共に考え、気の合う「パートナー」と楽しむ関係をつくりまします。

● 3つの役割（ミッション）

① 「会いましょう」

共に活動する「パートナー」をコーディネートします。ひとりでは難しいことも、気の合うパートナーと一緒になら大丈夫。

② 「いつしよに創りましょう！」

お膝貸しボランティアのように、誰かのためにできること、地域の中にある、私たちにしか担えない役割が必ずあります。

Mission. 1

共に活動するパートナーを コーディネートする

1人では難しいことも
気の合うパートナーと一緒になら大丈夫。
「会いましょう!」

Mission. 2

活動の場・仕事の場を 創る

誰かのためにできることが
必ずあります。
「一緒に創りましょう!」

Mission. 3

認知症・障害のことを 知ってもらう

みんなが知っていれば
安心して「備える」ことができます。
「伝えていきましょう!」



自分の経験を伝えることも大事な役割、当事者にしか語れないコトバがある。

③「伝えていきましよう！」

認知症・障害のことを知ってもらう。みんなが知っていれば、安心して「備える」ことができます。

パートナーセンターの今

●ミーティング

当事者含め10名前後の方々が事務局員となって、毎週金曜日17時からミーティングを行っています。ミッションに基づいた活動スケジュールや希望をゆつくり時間をかけてまとめます。その結果：



高尾山の頂上で記念撮影「やったぞ！」

●活動その1

「高尾山へ登ってみた！」

「みんなを高尾山に連れて行きたい」と言う人と、「高尾山に登りたい」と言う人が集まって、11月、紅葉の高尾山へ登ってみました。車いす3台での挑戦です。車いすで登る私たちに、世間の熱い視線を感じながら紅葉を満喫しました。

感想は「登れるとは思わなかった」「できる！ 実感！」「家族に反対されたけど、やった！」

●活動その2

パートナーセンター発足会企画

11月28日、キャロットタワー26階で発足会を開催しました。何度みみんなで話し合って、まとめた意見は「ディスコ」!? 子どもも高齢者も車いすユーザーでも、みんなが平らなフロアでバリアなく楽しめる企画です。当日は70名の参加者が集まり、認知症・障害当事者の方々とパートナーが進行しました。



もともと得意だった「話す力」を生かして、司会に挑戦！



写真左／川村雄次さん、中央／町永俊雄さん

トークイベントでは「認知症の今を語る」と題し、NHKチーフディレクターの川村雄次さん、福祉ジャーナリストの町永俊雄さんに、私たちが今考えるべき「認知症をとおした共生」について語っていただきました。町永さんは終了後、ご自身のホームページにこう記載されていました。

しかしそのことを現実はどう転化するかは言うほど易くはない。そこには綿密な観察と分析が必要なのだが、実際に触媒機能を果たすのは「生活感覚」だ。暮らしの中の細やかな人との交わりや声かけなどの感覚を大切にし、人が人とながっていくとき、大きな変化が生まれる」――中略――

「世代や性別、障害あるなしに関わらず、地域をみんなであちよつと動かして平らな場所と時間にすれ



見事なライブ演奏に、自然と身体が動き出す

ばいい。私たちが創り育てる「なつかしい未来」が、この「パートナーセンター」だ。」と。

トークの後はお待ちかねのディスコタイム。ギタリストも当事者です。ベシスト小島麻貴二さん、キーボードYANNICYさんがパートナーとなり、熱い音を奏で参加者の心も体も「祭り」のようなワクワク感じっぱいとなりました。

これから

2019年はパートナーセンター準備の年でした。間もなく、ボランティア協会ホームページにパートナーセンターの情報を公開します。パートナーをお探しの方、パートナーを担いたい方、ぜひ声をお寄せください。

あなたの「したい」「できる」を「一緒にする」にしていきたいと思います。「なつかしい未来」に向かって。

(世田谷ボランティア協会

福祉事業部 和田・川邊)



おやまち プロジェクト

まちの 市民力!!

取材・市川 徹

●
街の中で地域やそこで暮らす
人たちと一緒に活動している
団体を紹介します



尾山台の商店街「ハッピーロード」では毎週水曜16〜18時、普段の歩行者天国では見慣れない光景が広がっています。東京都大学の学生が中心となって運営し、人芝を敷いて机や椅子を並べると、近所の子どもたちが遊んだり大人もおしゃべりを楽しんだり賑わいます。この「つながるホコ天プロジェクト」を主催しているのが一般社団法人おやまちプロジェクト。代表理事の高野雄太さんにお話をうかがいました。

高野さんは「一言で言うのが難しいのですが、あらゆる地域資源をつなげることで、尾山台での日々の暮らしを今より豊かにすることを目指した取り組みです」と話します。具体的には「人と人をつなげる」「想いや考えを聴く」「やりたいことの実現を応援する」の3つを軸に活動しています。毎月第3日曜のお昼には、みんなと一緒にランチしませんか？という呼びかけで「おやまちカレー食堂」を開催しています。活動を通してつながった方の孤食をなくしたいという想いから始まって、近所の農家さんなどに食材を提供してもらい、多世代多様な人が集まる場になりたいと考えています。ほかに「バーおやまち」「マナーナイトボードゲーム」「おやまちサロン」「おやまち新聞」など、現在は10のプロジェクトがあります。各プロジェクトは中心

となるメンバーが運営をし、「おやまちプロジェクト」は全体のプラットフォームとして、広報や開催のお手伝いをしています。

きっかけは、東京都大学准教授の坂倉杏介さんと出会ったこと。尾山台育ちの高野さんがまちの将来に不安を感じ始め、まち独自の暮らしの豊かさが必要と考え、一緒に考えてくれる人を探す中で2016年に坂倉さんに声をかけました。その後、当時尾山台小学校の校長だった渡部理枝さん、尾山台小学校おやまじの会の神武直彦さんが集まり、とにかく何かやってみようと、まちの未来を考えるワークショップを2017年に開催したのが始まりです。

「常に何が起こるかわからないのが魅力。苦勞もあるけど、楽しみながらやっています」と高野さんは話します。尾山台以外の人でも参加できるので、ぜひ参加してみたいかがでしうか。きつと尾山台がもっと楽しくなるはず。



行ったり来たりの思いやり

菊池 優子さん
きくち ゆうこ

世話人 キラリ

世田谷を中心に活躍する
キラリと光る素敵なたたを
ご紹介しします

取材●事務局 青木

意します。

決心をして
向かいまして
が、40数年ぶり
のお母さんとの
生活は加減が分
からず戸惑いも
多く、手探りの

日々だったと言います。鹿や猪が
でるような里山での暮らしの中
で、世の中から取り残されたよう
な気持ちを味わったり、この生活
がいつまで続くのかと切なくなる
時も。

時。

「そんな時に力になってくれ
たのが訪問看護師やケアマネー
ジャー、デイサービス、友人、家族、
親戚、村の方々でした」と菊池さ
ん。愚痴やつぶやきを受けとめて
くれる人がいることや、励ましの
言葉にホッとして心が軽くなった
と言います。母娘共に励まされた
ことで元気を取り戻せ、またお母
さんとの会話も弾むようになり、
二人だけで狭くなりつつあった世

界が広がっていききました。

誤嚥性肺炎で入院し、点滴だけ
の生活で飲み込みもうまくできな
くなった時、それでも自宅に帰る
決心をした菊池さん親子を、医師
も家族もサポートしてくれました。
最後の日々は、訪ねてくる子
どもや孫たちにお母さんが「あり
がとう」を伝える時間となり、今
日か明日かと言われた命を1ヶ月
半延ばすことができ、穏やかに旅
立られました。

この経験を経て、「周囲の人や
制度に助けられたことへの『あり
がとう』を何らかの形で恩返しし
たい」と考えるようになりました。
世田谷に戻ると、ボランティア協
会の傾聴講座に参加したり、お散
歩の付き添いや緑道の整備など地
域で活躍しています。故郷の筑北
村社協に応募して採用されたこの
スローガンが、菊池さんのボラン
ティアの原点なのでしょう。

「支えるも支えられるも
行ったり来たりの思いやり」

軽やかに自転車を走らせ、ボラ
ンティアで活躍している菊池優子
さん。梅丘ビュローで開催され
た講座「みんなで元気！まちのつ
ながり応援団」の中で、ボランティ
ア活動を始めたきっかけとなっ
た、ご自身の介護の経験をお話し
てくださいました。

菊池さんのお母さんは、夫を亡
くしてから19年間、信州の山村で
家を守って暮らしてきました。そ
れが92歳で手首を骨折したことを
きっかけに、ひとりで暮らすこと
が難しくなってきました。施設に
入ることも検討しましたが、お母
さんが96歳、ご自身が61歳の時に
仕事を辞めて信州へ行くことを決

■世田谷ボランティア協会では、毎年「傾聴ボランティア講座」を実施しています。2020年度は6月開講予定です。

代田ビューロー ご近所カフェ
3/21、4/18 (土) 13時～16時
代田ボランティアビューロー P14

* 沿線別にイベントやボランティア
情報を入れています。
詳細は P10 ～ 15 をご覧ください。

気軽にボランティアの会
3/7 (土) 13時半～16時
代田ボランティアビューロー P14

校 Part244
14時～
ベース Be! P15

ボランティア講座
16時10分
ロー P13

●小田急線沿線

- | | |
|-----------------------|--------|
| ☆将棋と雑談の相手をしてくださる方募集 | 詳細 P10 |
| ☆感覚過敏の女性の家事ボランティア募集 | 詳細 P10 |
| ☆男子中学生のサポーター募集 | 詳細 P10 |
| ☆ボランティア拠点の臨時職員募集 (有償) | 詳細 P12 |
| ☆スポーツクラブ講師の募集 (有償) | 詳細 P12 |
| ☆ひとり親家庭のサポート、有償スタッフ募集 | 詳細 P12 |
| ☆脳性麻痺の66歳の女性の介助者募集 | 詳細 P13 |

第18回おたがいさまフェスタ2020
3/8 (日) 10時半～15時
世田谷ボランティアセンター P15

NPO・市民活動相談
随時お問い合わせください (事前予約制)
世田谷ボランティアセンター P15

ヒューマンライブラリー入門講座
3/14 (木) 16時半～18時半
会場: 世田谷ボランティアセンター
東京ヒューマンライブラリー協会 P14

おたがい
さまMAP

OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

福祉な暮らしデイ 2020

3/8 (土) 11時～16時

場所：コミュニティなつこのこ等
福祉な暮らしデイ実行委員会 P14

●京王線沿線

☆レクリエーションスタッフ募集

詳細 P11



子育て家庭・不登校に寄り添う 訪問ワーカー養成講座

4/18 (土) 13時半～17時

場所：喜多見地区会館2階
NPO 法人日本子どもソーシャルワーク協会 P13

もっと語ろう不登

3/7 (土)

人の泉・オープンス

はじめての障がい児サポートボ

3/6、3/13 (金) 13時半～

梅丘ボランティアビュ

「アイたちの学校」上映会&前川喜平氏ご講演「教育を語る」

3/7 (土) 18時半～ 会場：成城ホール

アイたちの学校 世田谷上映実行委員会 P13

●東急線沿線

☆お弁当の調理・配達ボランティア募集

詳細 P11

☆難病の子どものためのスポーツボランティア説明会

詳細 P11

☆情報誌「セボネ」発送作業ボランティア募集

詳細 P11

☆主に知的障がいのある方の介助者募集

詳細 P12

京 京王線沿線

小 小田急線沿線

世 世田谷線沿線

東 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。

他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱい。後に続く情報をマップにおとしたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。

★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安には是非活用ください。

ご相談ください

個別の学習支援を必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、「発達障がいや学習障がいの傾向があったり、不登校の経験があり、学習の理解の面で苦労をしている」「勉強に向き合うことが苦手。学校の授業についていけない」などの相談を受け、小・中学生の個別の学習支援に取り組み、ボランティアの紹介を行っています。

ボランティア求む

将棋と雑談の相手をしてくださる方募集

北沢4丁目にお住いの94歳の要介護1の男性のご自宅で、将棋のお相手をしてくださる男性の方を探しています。将棋は初心者でも可です。ご連絡をお待ちしています。

●日時／月2回、月曜、火曜、木曜、金曜日のいずれか。13時半から1時間程度

勉強への気持ちや、学ぶポイントなど、本人のペースや特徴を尊重してやっていきます。お気軽にご相談ください。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 高居・青木
TEL 5712・5101
taka@otagaisama.or.jp

●場所／自宅
●交通／下北沢駅徒歩10分
●問合せ／代田ボランティアビューロー
TEL 3419・4545
daitaborae@otagaisama.or.jp

感覚過敏の女性の家事ボランティア募集

梅雨や台風の時期の気圧変化や夏の日差しにより、めまいや手指の触覚の過敏さといった形で体に不調が出てしまう20代女性が、体調が悪いときに簡単な家事をしてくださる方を求めています（女性限定）。近所での買い物、ゴミ出し、食器洗い、簡単な掃除機かけなどをお願いしたいです。詳細はお問い合わせください。

●日時／不定期（事前にメール等で日時を相談、おもに5月、9月。多くても週1〜2回、1〜2時間程度）
●場所／自宅（下北沢近辺）
●条件／女性、交通費支給（上限あり）
●問合せ／玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・3528
tanaborae@otagaisama.or.jp

男子中学生のサポーター募集

学校に行きづらくなっている男子中学生と一緒に勉強やゲーム、ときにはキャッチボールなどをしてくれる大学生のお兄さんを探しています。

最初は緊張するタイプですが、慣れてくると人なつこくお話し好きです。性格は優しく落ち着いています。週に1回程度、自宅または自宅の近くで一緒に過ごしてください。

●日時／平日（水曜日以外）1時間〜1時間半（応相談）
●場所／自宅や近くの公園
●交通／千歳船橋駅
●条件／男子大学生、交通費支給（上限あり）
●問合せ／玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・3528
tanaborae@otagaisama.or.jp

京

レクリエーションスタッフ募集

ご自身の趣味特技（歌唱、書道、茶道、ネイル、工作、体操など）を生かした演目をコーシヤハイムご入居の方へ、レクリエーション提供して頂ける方を探しております。ぜひ皆様の力を貸していただけないでしょうか？

●日時／月々土曜、祝日含む、10時～11時、14時～15時

●場所／コーシヤハイム9号棟2階
●交通／千歳烏山駅徒歩4分

●条件／月1回からOK、交通費や材料費は応相談

●問合せ／㈱やさしい手千歳烏山担当 田口、本村

TEL 5315・3820
jynkal_karasuyama@asashite.com
<http://www.yasashite.com>

東 お弁当の調理・配達ボランティア大募集！

食事作りが負担になったご高齢の世帯に、地域のボランティアによる手作りのお弁当をお届けしています。ほっとする家庭の味と配達時のちょっとした会話で利用者の見守りも兼ねたこの活動は30年以上続いています。老若男女どなたでも参加できます。週1回からでも大丈夫。ぜひ一度見学にいらしてみませんか？

●日時／月曜、金曜、週1回でも可。
①【調理】8時～13時半

②【配達】10時半～13時半

●場所／食事サービスサポートセンターだんらん（世田谷区鎌田3・13-1）

●交通／バス「砧南中学校前」下車1分

●条件／①【調理】初心者でも大丈夫です。②【配達】自動車普通免許、人と接するのがお好き

な方
問合せ／老人給食協力会ふきのとう 担当 佐野

TEL 3706・2545
sano@now.jp

<http://fukinotou.now.jp/>

東

難病の子どもをスポーツを通じて支援する スポーツボランティア募集・説明会開催

“Being ALIVE Japan”は長い療養生活を送る長期療養の子ども（全国に約25万人）に最高の子ども時代「青春」を実現するチームをつくることをミッションに活動しています。スポーツを通じて、長期療養の子どもたちの「青春」を実現する「TEAM（チーム）」の一員になりませんか？

今回の説明会では、今までに実施してきた活動や今後ボランティアの皆さんと取り組んでいきたい活動・事業のお話をします。また説明会後には参加者同士の交流会を予定しております。

オリパライヤーにスポーツを通じてボランティアをはじめたい

方、難病のお子さんとご家族を支援したい方、ご興味ある方は是非ご参加いただけたら幸いです！スタッフ一同お待ちいたしております。

●日時／3月15日（日）11時45分～15時（受付11時半）

●場所／Cafe n' カフェ

●交通／駒沢大学駅徒歩3分

●条件／大学生、大学院生、社会人

●問合せ／NPO法人Being ALIVE Japan

担当 長谷川

TEL 6432・3415
info@beingalivejapan.org
<https://www.beingalivejapan.org/>

東 情報誌「セボネ」発送作業ボランティア募集

情報誌「セボネ」の発送作業（封入・シール貼り）を月1回手伝ってくださる方を募集しています。単発でも参加できます。

●日時／月末の水曜、または金曜10時～12時（詳細はお問合せ下さい）

●場所／世田谷ボランティアセンター

●交通／三軒茶屋駅徒歩12分

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 宮崎

TEL 5712・5101

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。4月号掲載は3月10日（火）に締め切ります。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

有償スタッフ募集

ボランティア拠点の非常勤職員募集（若干名）

- 世田谷ボランティア協会が運営する、地域のボランティア拠点で有給スタッフを募集しています。詳細はホームページをご覧ください。
- 内容／ボランティア活動の推進にかかわる相談業務、諸事業の企画・実施、一般事務、施設の管理、バザーの企画・運営ほか
- 勤務地／世田谷区内のボランティアビューロー
- 交通／小田急線沿線
- 勤務日／月曜～土曜日のうち、週3～4日程度（ただし、月2回程度土曜日の交代勤務あり）
- 勤務時間／9時55分～17時10分
- 雇用期間／4月以降～2021年3月末日（勤務開始日応相談。年度ごとの契約、更新あり）
- 待遇／時給1070円（交通実費支給、雇用保険あり）
- 応募方法／履歴書（写真貼付）、作文「応募の動機」（4000字程度）を提出。応募の前に電話でお問合せください。
- 選考方法／書類及び面接
- 応募締切／適任者が見つかり次第締切
- 問合せ／世田谷ボランティア協会
TEL 5712・5101
<https://www.otagaisama.or.jp/>
- 部屋（NPOガチャパン）ともに生きる会は、「障害の有無にかかわらず誰もがともに地域で生きる」を理念に活動しています。主に知的障害のある方が地域での「自立生活」を送るため、ヘルパーを派遣して支援しています。このたび、下馬地域のアパートで生活する女性のヘルパーを募集しております。
- 問合せ／ガチャパンともに生きる会 担当 酒井
070・5563・1475

東 主に知的障がいのある方の介助者募集

- 祖師谷にある「わくわく祖師谷」は、主に知的障害のある人が通う通所施設です。作業の他、利用者の余暇支援の一環として利用者さんが選択をして行うクラブ活動を行っています。
- 日時／第2、第4水曜日の10時40分～11時40分
- 場所／わくわく祖師谷
- 交通／祖師谷大蔵駅徒歩5分
- 条件／1回2000円、4月～2021年3月の1年間
- 問合せ／社会福祉法人せたがやの会 わくわく祖師谷 担当 島澤
TEL 3789・8727
wakaku-soshigaya@miror.ocn.ne.jp
<https://www.kashinokai.net/>
- 日時／月～金曜日、17時～21時（2～3時間程度。ご家庭ごと異なります。週1日程度）
- 場所／世田谷区内のご家庭
- 交通／小田急線・京王線・田園都市線・東横線など
- 条件／有償、交通費支給、研修あり
- 問合せ／NPO法人日本子どもソーシャルワーク協会 担当 水野
TEL 5727・2133
kodomo-sw@cswj.jp
<http://www.jcswj.jp/>

小京東 スポーテッククラブ講師を募集しています

- 世田谷区内のひとり親家庭にお伺いし、子ども（保育園・小学生）の遊び相手、宿題等の見守り、夕食づくりなどをしてくださる方を探しています。親御さんが多忙や不調で余裕がなかったり、お子さん自身がサポートを必要としているご家庭で、お子さん・親御さんともに安心して楽しく過ごせるよう、力を貸していただけたら幸いです。学生さんからシニアの方まで大歓迎です！
- 日時や内容はご家庭によって異なるため、詳しくはお気軽にお問

小京東 ひとり親家庭のサポートをしてくださる方募集！

上記掲載記事は2月21日時点の情報です。今後、新型コロナウイルス感染症対策のため中止・変更となる場合がありますので、詳細は問合せ先へご確認ください。

小

脳性麻痺の女性の介助をしてくだる方募集

脳性麻痺の66歳女性の、日常の家事援助と身体介護、また一緒に外出したり食事をしてくださる方を募集しています。ヘルパー2級、初任者研修資格者希望で女性の方に限ります（ヘルパー資格のない方は重度訪問介護従業者研修資格があれば大丈夫、それ以外の方は応相談）。

- 日時／土曜日の日勤（8時〜17時）、夜勤（18時〜翌朝8時）
- 場所／ご自宅
- 交通／千歳船橋駅徒歩5分
- 条件／女性限定。時給は、日中8時〜18時1800円、夜間18時〜22時2000円、深夜22時〜翌朝6時2200円、早朝6時〜8時2000円、交通費500円／回
- 問合せ／相馬 岡村（ヘルパー）090・1843・6481

講座・その他・募集

小

子育て家庭・不登校に寄り添う 訪問ワーカー養成講座

子育て家庭や不登校のお子さんを支える訪問ワーカーとして活動してくださる方を募集しています。この講座では、子ども、若者、家族をめぐるさまざまな問題（虐待、不登校いじめ、非行など）や、子どもと関わる上で大切なことについて、講義やグループワークを交えて考えていきます。活動に関心のある方は、どうぞお気軽にご参加ください。

●日時／4月18日（土）13時半〜

- 17時（開場13時15分）
- 場所／喜多見地区会館2階（世田谷区喜多見8・23・33）
- 交通／喜多見駅徒歩3分
- 参加費／一般1000円、学生500円
- 申込み／お電話かHPから
- 問合せ／NPO法人日本子どもソーシャルワーク協会
- 担当 水野
- TEL 5727・2133
- <http://www.jcsw.jp/index.html>

小

はじめての障がい児サポーターボランティア講座

ボランティア活動に関心はあったけれど、「今までできなかったけど」「障がいを持つている子どもと関わったことがないから不安...」という方、お待ちしています。一から学べる講座です。詳細はホームページをご覧ください。※世田谷区との共催事業です。※第1回は終了していますが、2回目からの参加可能です。

- 日時・内容／①3月6日（金）13時半〜16時10分
- 子どもとのかかわりについてのお話、グループワーク
- ②3月13日（金）13時半〜16時10分
- 「障がい」ってなんだろっ？
- ・ボランティア経験者からのお話

小

映画『アイたちの学校』上映会&前川喜平氏講演「教育を語る」

来年度から実施される教育費の無償化にあたって、朝鮮学校はなぜ対象外です。約100年続いたこのような在日の人達への日本政府の差別に対して、当事者目線から闘いの記録をまとめられた映画です。

- 日時／3月7日（土）18時半〜（全場は18時15分から）

- 場所／梅丘ボランティアビューロー
- 交通／梅ヶ丘駅徒歩7分
- 参加費／500円（資料代）
- 申込み／メールまたはFAX。件名「講座申込み」、本文に氏名・年齢・住所・電話番号をお知らせください。
- 問合せ／梅丘ボランティアビューロー 担当 石川
- TEL 3420・2520
- FAX 3706・2854
- umebora@otagaisama.or.jp
- <https://www.otagaisama.or.jp/2-event/20200213/9034.html>
- 場所／成城ホール
- 交通／成城学園前駅徒歩5分
- 条件／前売り券900円、当日券999円
- 問合せ／アイたちの学校世田谷上映実行委員会 担当 根本
- TEL 3706・7204
- setagashimin-ichi@dc4.so-net.ne.jp

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。4月号掲載は3月10日（火）に締め切ります。

講座・その他・募集

小 気軽にボランティアの会
〜先輩ボランティアの話をきいてみよう〜

先輩活動者のお話を聞きながら、ご自身に合った活動をみつけてみませんか？この会をきっかけに、たくさんの方がボランティアへの一歩を踏み出されています。新しいこと、始めませんか？まずは気軽にご参加ください。

●日時／3月7日（土） 13時半〜16時
●場所／代田ボランティアビュー

京 福祉な暮らしデイ2020

ご存知ですか？福祉という言葉が「幸せ」や「豊かさ」を意味することを。車椅子に乗ったり、高齢者の暮らしについて勉強したり、子ども用品や実家のお宝をリサイクルしたり…、福祉に関する様々な情報や体験の機会をご提供！色々な立場の生活を想像して、みんなでケアが溢れる豊かで幸せなまちを創造しませんか。詳細はホームページをご覧ください。介護や看病などのケアが必要になった時、福祉のことを少しでも

ロー 2階（エレベーターなし）
●交通／世田谷代田駅徒歩1分
●参加費／300円（茶菓代、資料代）
●条件／ボランティア・地域活動に関心のある方などでも。
●問合せ／代田ボランティアビュー
TEL 3419・4545
cdlabora@otagaisana.jp

知っていると不安な気持ちが軽くなります。どうぞお気軽にお立ち寄りください。
●日時／3月8日（日）11時〜16時
●場所／コミュニティカフェなつこのこほか、コーシャハイム千歳山各所
●交通／千歳山駅北口徒歩5分
●参加費／無料
●問合せ／福祉な暮らしデイ実行委員会 担当 柴崎
TEL 5969・8457
https://nanatsunoko.com

小 代田ビューロー近所カフェ

毎月第3土曜日の午後オープンしている「近所カフェ」。月替わりのお楽しみ企画とお茶とお菓子を用意してお待ちします。ご近所に顔見知りが増えるきっかけに、土曜の午後を一緒にすごしませんか。両日とも時間内出入り自由です。ふらっとお立ち寄りください。

●日時・内容／①3月21日（土）13時〜16時（時間内出入り自由）

東 ヒューマンライブラリー入門講座

ヒューマンライブラリー（HL）は、障がい者、LGBT、難病、依存症、外国人など偏見や誤解を受けやすい人が「本」になり、少人数の一般読者の方に人生話を自己開示する対話イベントです。相互理解を深め偏見を低減するイベントとして、国内各地や世界中で実践されています。この講座は、HLについて詳しく知りたい方、開催してみたい方などを対象にした入門講座です。

●日時／3月14日（土）16時半〜18時半

『みんなで歌いましょう！』
②4月18日（土）13時〜16時（時間内出入り自由）
『春です！体を動かしませんか？』
●場所／代田ボランティアビューロー1階
●交通／世田谷代田駅すぐ
●参加費／100円（茶菓子代）
●申込み・問合せ／代田ボランティアビューロー
TEL 3419・4545

●場所／世田谷ボランティアセンター
●交通／三軒茶屋駅徒歩12分
●参加費／500円（資料代）
●募集人数／15名
●申込み・氏名、お仕事、住所、連絡先を明記してメールでお申し込みください。
●問合せ／東京ヒューマンライブラリー協会 担当 坪井
090・4751・6942
tsuho912@gmail.com
http://tokyo-humanlibrary.com

東 第18回おたがいさまフェスタ2020

三軒茶屋を中心に活動するボランティア活動団体やNPO、福祉施設など様々な人たちが集い、開催するお祭りです。毎年、『世田谷ボランティアセンター』『ケアセンターふらっと』『下馬福祉工房』が共同で開催しています。皆様のお越しをお待ちしています。

世 もつと語ろう不登校 Part244

これまで26年にわたって、さまざま方々の分かち合いの場となってきました。「自分だけではなかったんだ」と知るだけで心が軽くなります。初めての方も、お誘い合わせの上、どうぞお気軽にご参加ください。

●日時／3月7日(土) 14時～

東 NPO・市民活動相談

ボランティアグループや市民活動団体の立ち上げや、グループ・団体の運営に関する相談。NPO法人の設立も含めたNPO・市民活動に関する基礎的な個別相談にも応じています。

すでに活動している方も、これ

●日時／3月8日(日) 10時半～15時

●場所／世田谷ボランティアセンター

●交通／三軒茶屋駅徒歩12分

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 高居・宮崎
TEL 5712・5101

●場所／人の泉・オーブンスペースBe! (赤堤1・15・13)

●参加費／300円(カンパ歓迎)

●交通／山下駅徒歩6分

●問合せ／世田谷こどもいのちのネットワーク第3分科会「もつと語ろう不登校」担当 佐藤
TEL 5300・5581

から何か始めたい方も、個人、団体問わず相談可能です。まずは電話でお問合せください。(相談は無料、事前予約制)

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 宮崎
TEL 5712・5101

【いざという時のために！】

地域とNPOの交流事業・災害時の被災地支援

近年、多発している自然災害発生時には、避難所での生活から日常を取り戻すまでの期間に様々な問題が起こります。その際、地域に住む人達が協力し合い、それらの問題を解決することになります。その時に、全国の被災地で活動を行っている実績を持つ団体やNPOと協力出来たら、よりスムーズに問題を解決できるのではないのでしょうか？ 災害時に起こりうる問題やその対処について地域の方々とNPOの連携がどう役立つのか、そのあり方について考え確認したいと思います。

●内容／

(1) 基調講演「被災地におけるNPOの役割とは」加納佑一氏(東京ボランティア・市民活動センター災害担当)

(2) 活動団体の事例紹介

- ① 一般社団法人ピースボート災害支援センター
- ② NPO法人コドモ・ワカモノまちing
- ③ 認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)

(3) パネルディスカッション

(4) 交流会

●日時／3月7日(土) 13時半～16時半

●場所／新宿NPO協働推進センター 5階501会議室

●交通／高田馬場駅徒歩15分

●参加費／500円

●申込み／①フォーム

<https://forms.gle/zrTHtKcPHFkZ78>

②イベント名、氏名、所属(役職)、電話番号(なるべく携帯)を問合せ先までご連絡下さい。

●問合せ／新宿NPO協働推進センター 担当 西郷 島谷田川
TEL 5386・1315

hiroba@s-nponet.net

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

●障がいにとまなう「困った！」を話せるところ●

- 地域障害者相談支援センター ぽーとせたがや 〒154-0002 下馬3-22-13 TEL (6804)0405

●でんわだから、はなせるネ！ 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ！

◆センター&ビューローより

あたたかくなってくると、外に出るのも気持ちよく、何か始めようかなという気持ちになりますね。いろいろな人に会えるボランティアもそのひとつ。3/7(土)先輩ボランティアの話をきける会があります (P14)

◆ふらっと& with より

車いすの目線から桜の木を見上げると、桜の花は青空の中にあります。昔は桜は入学式の花でしたが、最近は卒業式の花になりましたね。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます！世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です！

◆チャイルドラインより

4/25(土)13時半から、北沢タウンホールミーティングルームで杉山春さんの講演会を開催します。今、子どもに何が起こっているのかを一緒に考えてみませんか？ご参加お待ちしています。

編集後記

- ひとりでは難しいことも、「パートナー」がいれば大丈夫、というのは、誰でも同じですね。おばあちゃんのおひざボランティアの話を聞いたときには、幼い頃を思い出してほっこりしました。
- 新型コロナウイルスの影響で街中のいろいろなイベント中止のニュースを耳にする毎日。花粉症にとってもマスク不足はつらいです。(み)
- 3月は桜が咲く時期。世田谷公園の満開の桜を見るのが毎年の楽しみです。(こ)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<https://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
横山 康博

